

あらためて人権を考える！ ～障害者虐待防止に向けて～

障害者虐待防止法が施行されてから13年余りが経ちますが、未だに虐待の件数は、年々増加傾向にあります。社会福祉士は、「個人の問題」を「社会(職場)の問題」として捉え直すことのできる専門職であり、多くの方が、虐待防止のリーダーとして、職場や地域で活躍されているのではないかと思います。今回の研修では、基本的な権利「人権」について振り返り、「虐待」について、あらためて考えてみたいと思います。

講師に「障害平等研修」等を通じ、全国で活躍されている谷内孝行氏を招き、グループワークなども交えながら、わかりやすく、また、職場や地域に持ちかえることのできる研修にしたいと思います。「虐待防止」に関心のある方の参加をお待ちしております。

◆障害者支援実践研究会(プラ研)とは、障害者支援の実践(プラクティス)について学び、相互の交流を図ることを目的に立ち上げました。障害者支援について、楽しく学べる場を目指しています。

【日時】 2026年2月28日(土) 14:00～16:00 (受付:13:45～)

【講師】 谷内 孝行 氏 (桜美林大学健康福祉学群 准教授)

【会場】 東京都障害者総合スポーツセンター 研修室1・2
(東京都北区十条台1-2-2)

【交通】 JR埼京線「十条駅」南口から徒歩10分
JR「王子駅」北口と JR「池袋駅」南口より送迎バスがでています。詳細は、東京都障害者総合スポーツセンターホームページでご確認ください。(https://tsad-portal.com/mscd)

【対象】 東京社会福祉士会会員およびテーマに関心のある方

お申込はこちら
↓からどうぞ

【定員】 40名(先着申込順) 参加費: 500円(資料代)

【申込締切】 2026年2月24日(火)

【申込方法】 QRコードまたは以下のURLよりお申込みください

【申込フォーム】 <https://forms.gle/bUYxTyA3nf8m4CTC7>



※申込フォームへのアクセスが難しい場合は、以下のメールアドレスに①～③の情報をご連絡願います
申込先メールアドレス: tcswpraken.ml@gmail.com ①氏名、②メールアドレス、③所属先(任意)

谷内 孝行 (たにうち たかゆき) 氏 プロフィール

- ・桜美林大学健康福祉学群 社会福祉学専攻 准教授
- ・社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、介護福祉士、介護支援専門員
- ・1972年和歌山県で視覚障害者(弱視)として生まれる。高校時代に上京し、筑波大学附属盲学校で学び、日本福祉大学卒業、東洋大学大学院社会学研究科博士前期課程修了。大学院時代より東京都北区で当事者活動を開始し、NPO法人ピアネット北(基幹相談支援センター、重度身体障害者グループホーム、療育事業、絵画工房等を実施)を設立し、現在は事務局長。
- ・「障害理解教育プログラム」の推進に力を注いでおり、特に小中学生への教育に力を入れることで、差別や偏見の解消を目指している。近年は、NPO法人「障害平等研修フォーラム」の理事として、「障害平等研修」を通じて、障害の「社会モデル」を普及させる取り組みを行っている。